


審査結果報告書

平成29年 1月 24日

主査 氏名 熊谷 寛 

副査 氏名 鶴田 陽和 

副査 氏名 氏平 政伸 

副査 氏名 根武 谷吾 

1. 申請者氏名 : 新 秀直

2. 論文テーマ : 全国データを用いた臨床工学技士の配置状況と
医療機器安全管理責任者の職種の変化に関する研究

3. 論文審査結果 :

医療の高度化に伴い、医療機関内で使用される医療機器は年々増加し、その管理や安全性を確保することがますます重要になってきている。そのため、我が国では2007年の医療法の改正に伴い、全ての医療機関に医療機器安全管理責任者の設置が義務付けられた。また、臨床工学技士業務指針2010の中では、臨床工学技士は、医療機器の専門職として積極的に医療機器安全管理委員会等へ参加し、安全対策に努めることが求められている。このような状況に鑑み、本研究では、厚生労働省が実施する医療施設静態調査と病院報告データを用いて、病院における臨床工学技士の配置状況の全体像や医療機器安全管理責任者の職種の変化について分析するとともに、他医療職種と比較し、全国的な状況や経年的な推移を明らかにすることを目的とした。

2008年と2011年の医療施設静態調査及び病院報告のデータ開示を厚生労働省から受け、詳細に分析をおこなった。その結果、医療機器安全管理責任者の職種として、より専門性の高い臨床工学技士に変化したこと、臨床工学技士を配置している病院が増えていることを具体的な数字で示し、医療機器の安全管理が全国の各病院で着実に充実してきていることを明らかにした。

公開審査では、副査および主査からの質問に対して、他研究者の研究論文や自ら得た本研究結果をもとに的確に答え、また本研究の限界や今後の展望についても明確に理解していた。本研究に関する研究成果は論文(英文4編、邦文1編)を発表しており、今後の研究業績も十分期待できると考える。以上総じて、本研究は博士(医学)の学位論文として十分な内容であることから、本論文の著者は博士(医学)の学位を授与するに相応しいものと審査員全員一致で判定した。